

SharePlexで解決できる データベース管理の3つの 一般的な課題

Quest®

SharePlex® by Quest®は多くのユースケースをサポートし、OracleやPostgreSQLデータベースからさまざまなプラットフォームへデータを複製することで、データベース管理やモダナイゼーションに関するさまざまな課題を克服します。組織がSharePlexを活用して克服することのできる一般的な3つの課題についてここで説明します。

課題1: Oracleへの支出を削減する必要がある

多くの組織は、Oracleのライセンスとサポートへの支出を削減する方法を模索したり、Oracleプラットフォームへのさらなる投資に依存したモダナイゼーションへのアプローチを避けたりしています。このような支出を削減する手段は複数ありますが、ここでは、当社のお客様に見られる一般的なアプローチを4つ紹介します。

分析やレポート作成にサードパーティソリューションを導入

分析やオフロードのレポート作成のためにOracleデータベースから他のプラットフォームにデータをレプリケーションすることで、組織にとって合理的なプラットフォームでイノベーションを起こすことができます。

Oracleデータベースをクラウドへ移行

データベースをクラウドに移行し、ホストすることで、オンプレミスのデータセンターでホストする場合と比較して、リソースやスタッフの人件費への支出を大幅に削減することができます。SharePlexを使用すると、Oracle、Amazon Web Services、Microsoft Azureがホストするクラウド、ハイブリッドクラウド、およびマルチクラウド環境へ、業務への影響なしにOracleデータベースを移行できます。また、移行が完了するまでソースとターゲットの同期が維持されるため、ダウンタイムやデータロスはありません。

OracleデータベースをPostgreSQLへ移行

PostgreSQL（Postgres）はOracleに代わる高機能なデータベースです。Postgresはオープンソースであり、

Oracleよりも総所有コストがはるかに低いため、支出回避に適した選択肢です。SharePlexにより、移行中も同期を維持しながらOracleデータベースをPostgresに移行することができ、高い可用性が求められる状況にも対応できます。Postgresへの移行の詳細については、次のセクションを参照してください。

課題2: ミッションクリティカルなアプリをPostgreSQLに移行する必要がある

Postgresは、開発者の間で最も賞賛され、最も望まれ、最も人気のあるデータベースであり、開発者の71%は既にPostgresを使用しています。¹クラウドネイティブアーキテクチャ、高いパフォーマンスとスケーラビリティ、拡張性、その他多くの高度な機能を含むエンタープライズ機能とオープンソースライセンスとを兼ね備えているため、他のデータベースに代わる魅力的な選択肢となっています。SharePlexは、ミッションクリティカルなアプリをPostgresに移行し、将来にわたり確実に実行するために必要な機能を提供します。

Postgresへの移行におけるダウンタイムを回避し、リスクを低減

SharePlexは、アクティブ/アクティブ・データベース・レプリケーションを使用してOracleデータベースをPostgresへ、またはPostgresから移行し、移行中および移行後の2つのシステム間の相互運用性を促進することで移行時のダウンタイムを回避し、リスクを低減します。

1. 『2023 Developer Survey (2023年度開発者調査)』、Stack Overflow、2023年5月

エンタープライズクラスのPostgreアーキテクチャを作成

SharePlexのアクティブ/アクティブレプリケーションを使用すると、大量のデータ処理、高可用性、ディザスタリカバリ、拡張性、地域間でのインスタンスの分散を可能にする耐障害性の高いPostgreSQLクラスタを作成できます。

Postgresデータベースと他のシステムを統合

SharePlexでSnowflake、SQL Server、Oracleといった他のシステムへのデータパイプラインを作成することで、レポート作成、データウェアハウス、その他の用途で使用できます。また、SharePlexはAWSとAzure PostgreSQL DBaaSからもレプリケーションできるため、お客様はアクティブ/アクティブアーキテクチャを作成し、DBaaSデータを他のプラットフォームと統合することができます。

課題3: 新しいデータウェアハウスやデータレイクを構築する必要がある

より多くのアプリによってますます多くのデータベースが導入され、正確な情報へのアクセスが難しくなるに従い、企業のデータは徐々に隔離されていきます。複数のアプリケーションのデータを単一のリポジトリにレプリケーションするデータウェアハウスやデータレイクが、この問題に対する一般的なソリューションとなっています。ここでも、SharePlexで課題を解決することができます。

複数のデータベースをデータウェアハウスまたはデータレイクに移行

SharePlexは、SQL Server、Kafka、Snowflakeなど多数のデータウェアハウスやデータレイクをサポートしているため、複数のソースシステムから単一のターゲットシステムにレプリケーションすることができます。これは、データウェアハウスやデータレイクにデータを統合し、組織全体で情報を利用できるようにしてクエリやレポート作成を行うのに理想的な構成です。レプリケーションされるデータを制御し、異なるターゲット構造に適合するようにデータを変換するオプションがあります。これらの機能により、ユーザーが適切な意思決定を行うために必要な、特定のタイムリーな情報をデータウェアハウスに入力することができます。

データウェアハウスやデータレイクをソースデータベースと同期

SharePlexは、データウェアハウスやデータレイクをソースデータベースと同期させることができます。SharePlexを使用すれば、ソースデータベースに加えられた変更は即座にデータウェアハウスまたはデータレイクにレプリケーションされるため、業務において常に最新のデータを使用していることに確信を持てます。SharePlexにより、オンプレミス、クラウド、マルチクラウドの環境間で簡単にレプリケーションができます。また、ストリーミング処理はデータベースインスタンスの外部で行われるため、ソースとなる本番データベースへの影響はほとんどありません。とあるお客様によるSharePlexの使用例では、OracleデータウェアハウスからSnowflakeに直接レプリケーションすることにより、お客様は既存のデータパイプラインをすべて再構築することなく、すぐにSnowflakeを活用することができています。

SharePlexの詳細については、www.quest.com/jp-ja/products/shareplexをご覧ください。

Questについて

Questはますます複雑になるIT環境において、新たなテクノロジーのメリットを実現にするソフトウェアソリューションを提供します。データベースとシステムの管理からActive DirectoryとMicrosoft 365の移行および管理、そしてサイバー・セキュリティ・レジリエンスまで、Questは次のIT課題を今すぐ解決できるよう、お客様をサポートします。Quest Softwareは今「次」に備えます。